**4 重松　清『潮騒』**

電車を降りる。ホームに立つと、午後の陽光の照り返しに、頭がくらくらした。Ａへたり込むように、ホームのベンチに腰を下ろす。体というのはこんなにも素直で単純なのか、と自分でも少しあきれた。昨日までならそんなことはなかった。明日からは、医者の言葉に導かれるように、三カ月――九十日分の日割り計算をするペースで体が弱っていくのだろうか。の声が一筋、すぐ近くで聞こえた。ホームの柱にニイニイゼミが留まっていた。夏の終わりの蟬だ。この蟬も、おそらくあと数えるほどしか命は残されていないだろう。

蟬は七年間を土の中で過ごし、成虫になって地上に出ると、ほんの半月ほどで死ぬ――子どもの頃に本で読んだ話が、いま、あらためて頭上に①重くのしかかってくる。土の中で生きている時期を「幼虫」と呼ぶからいけないんじゃないか、蟬はそもそも土の中の生き物であって、地上に出てきてからの姿は、「成虫」ではなく、「ⓐ死装束」だと思うべきではないのか、だとすればわずか半月の命を悲しむことはない、蟬はすでに土の中で充分に生きたのだ、地上に出て、羽が生えたあとは、「晩年」にすぎないのだ……。

巡らせた思いを、だよな、と苦笑交じりに切り捨てた。

立ち上がる。ⓑ鈍痛のする腰に手をあてる。腰の痛みは冷房のせいではなかった。ときどき襲ってくる吐き気や食欲ⓒフシンも、夏バテなどではなかった。それを知ったときには、もう、すべてが手遅れになっていた。

の階段を、手すりにつかまって、ゆっくりと上る。そういえば梅雨に入った頃から、すぐに息切れがするようになっていた。年のせいだと笑っていた。四十二歳なんてもうおじさんなんだもんなあ、とスポーツクラブに入会することも考えていた。いま振り返ると、②のんきだった自分が情けなく、腹立たしく、そしてなによりせつなくて、Ｂいじらしい。階段を上りきると一息ついて、ネクタイをはずし、背広を脱いでに掛けた。午後から年休を取る、と会社に連絡を入れたきり、携帯電話の電源は切ってある。仕事の引き継ぎ、休職中の事務手続き、生命保険の確認……しておかなければならないことはいくらでもあり、残された③時間はあまりにも少なかったが、今日はなにも考えたくなかった。

初乗り運賃の切符をⓓセイサンして、改札を抜けた。海側の出口から外に出た。再開発された町は山側に広がったので、こっちにはまだわずかに昔の面影が残っている。十分ほど歩けば、懐かしい海岸に出るはずだ。

今日からだな。つぶやいて、さっきまでより少しだけ胸を張って、海へ向かって歩きだす。今日から「晩年」が始まる。俊治は、今日、余命三カ月の宣告を受けた。

漢字　二重傍線部ⓐ〜ⓓのカタカナは漢字に直し、漢字は読みを答えよ。

（３点×４）

ⓐ〔　　　　　〕　ⓑ〔　　　　　〕

ⓒ〔　　　　　〕　ⓓ〔　　　　　〕

問１　波線部Ａ・Ｂの言葉の意味内容として最も適当なものを、次からそれぞれ選べ。（４点×２）

Ａ　へたり込む

　ア　がっかりして肩を落とす

　イ　気持ちを胸にしまい込む

　ウ　力が抜けて座り込む

　エ　うまくできず失敗する

〔　　　〕

Ｂ　いじらしい

　ア　惨めである

　イ　痛々しくてかわいそうだ

　ウ　見ていて歯がゆくなる

　エ　弱々しくてはかない

〔　　　〕

問２　傍線部①「重くのしかかってくる」理由として、最も適当なものを次から選べ。（10点）

ア　医者が言ったとおり、確かに日に日に体が弱ってきていることは事実だと感じているから。

イ　本で読んで、は蟬の話だと思っていたことが、いま自分自身が置かれた現実の状況を表しているから。

ウ　七年間も土のなかで自分自身を成長させても、地上に出るとわずか半月で死んでしまうという蟬に悲哀を感じたから。

エ　子どもの頃に読んで、どうでもいいと思っていた蟬の寿命の話が、おとなになって本当に事実であることを知ったから。

〔　　　〕

問３　傍線部②「のんきだった自分」とは、具体的にどんな自分を指して言っているのか。文中の表現を使って、三十字以内で説明せよ。（10点）

〔　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〕

問４　傍線部③「時間はあまりにも少なかった」の意味として、最も適当なものを次から選べ。（10点）

ア　やらなければならない仕事をすべて終わらせるには時間が足りなすぎるという意味。

イ　それでも仕事の引き継ぎなどの残務があって時間がないという意味。

ウ　余命が残り少ないという意味。

エ　自宅に帰るまでの自分の自由になる時間が少ないという意味。

〔　　　〕

練習問題〈難読語〉

次の漢字の読みを答えよ。

①～⑫〈音読み〉⑬～⑳〈訓読み〉。

①　悪辣　（　　　　　　　　　　）

②　慇懃　（　　　　　　　　　　）

③　億劫　（　　　　　　　　　　）

④　葛藤　（　　　　　　　　　　）

⑤　完璧　（　　　　　　　　　　）

⑥　華奢　（　　　　　　　　　　）

⑦　語彙　（　　　　　　　　　　）

⑧　辛辣　（　　　　　　　　　　）

⑨　匿名　（　　　　　　　　　　）

⑩　朴訥　（　　　　　　　　　　）

⑪　夭折　（　　　　　　　　　　）

⑫　流布　（　　　　　　　　　　）

⑬　欠伸　（　　　　　　　　　　）

⑭　閏年　（　　　　　　　　　　）

⑮　気障　（　　　　　　　　　　）

⑯　独楽　（　　　　　　　　　　）

⑰　台詞　（　　　　　　　　　　）

⑱　暢気　（　　　　　　　　　　）

⑲　贔屓　（　　　　　　　　　　）

⑳　所以　（　　　　　　　　　　）

【解答】

漢字　ⓐしにしょうぞく　ⓑどんつう　ⓒ不振　ⓓ精算

問１　Ａ＝ウ　Ｂ＝イ　　問２　イ

問３　すぐに息切れするようになったのは年のせいだと笑っていた自分。（30字）

問４　ウ

【練習問題解答】

①あくらつ　②いんぎん　③おっくう　④かっとう　⑤かんぺき

⑥きゃしゃ　⑦ごい　⑧しんらつ　⑨とくめい　⑩ぼくとつ

⑪ようせつ　⑫るふ ⑬あくび　⑭うるうどし　⑮きざ　⑯こま

⑰せりふ　⑱のんき　⑲ひいき　⑳ゆえん

【50字要約例】

余命三カ月の宣告を受けた俊治は、羽化した後の蟬の短い命に今日から始まる自身の「晩年」を重ねる。（47字）